

有田医師会在宅医療サポートセンター だより

令和元年
5月
第5号

いつも、有田医師会在宅医療サポートセンターにご協力をありがとうございます。

サポートセンターは、最初は和歌山県からの事業でしたが、現在は、有田川町、湯浅町、広川町の三町からの委託事業です。立ち上げてからはや数年が過ぎ去りました。有田医師会の先生方、また、後方病院の皆様方のおかげで、順調に軌道にのり、在宅担当医の紹介や、多職種の方々との会議、介護連携の会と協働して色々な講演会や研修会、住民の方々への啓発などを積極的に行っております。介護連携の会や在宅医療サポートセンターの立ち上げから苦勞を共にしてまいりました横矢前会長のご努力を引き継ぎ、もりあげてまいりたいと思います。どうかよろしくお願いたします。

有田医師会在宅医療サポートセンター
センター長 野田 倫代



在宅医療サポートセンターと仲間たちの会を開催しました

顔の見える関係づくりを目的に開催しています。それぞれが抱える問題を話し合ったり、情報交換の場となっています。ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。

平成31年3月6日(水) 栄養士の巻
令和元年6月12日(水) 地域連携室の巻(予定)



研修会を開催しました

平成30年度第2回医療と介護連携研修会 ～未来を拓く君たちへ～
映画「ケアニン～あなたでよかった～」上映会

～平成31年3月9日(土) きびドーム2階多目的研修室にて～

104名ご参加くださいました。介護福祉士や訪問介護員など医療・介護関係者の方々が多数ご参加くださいました。参加してくださった学生さんの中には、福祉系を学んでいる高校生や介護職に興味のある小学生の子供さんもおられました。また、親子やファミリーでの参加もありました。この映画には介護という仕事を通して働くことの意味や、人と人、地域との繋がりや尊さが描かれており、心温まる感動のストーリーです。参加してくださった方々から、「主人公が介護の仕事を通じて向き合い成長していく姿に感動しました」「この映画を観て、利用者さんとの向き合い方をもう一度考え明日からまた頑張ろうと思えました」「これから介護の仕事をしようと思う方にぜひ観てもらいたいです」「自分も介護の仕事を目指しているので、この映画を観てとても介護のやりがい学びました。大変なこと辛いことが多い仕事ですが、介護士を目指しこれからの学校生活を頑張ります」など、たくさんの感想をいただきました。今後もこのような映画上映会を開催していきたいと思っております。



有田医師会在宅医療サポートセンター

〒643-0004 有田郡湯浅町湯浅2430-77
TEL: 090-6970-6303 FAX: 0737-63-6309
HP: <http://www.arida-support.com/>



講演会開催のお知らせ

「人生会議」とは、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、家族等や医療・ケアチームと繰り返し話し合い、共有する取組のことです。

そして、「縁起でもない」と敬遠しがちな「もしものとき」について、元気なうちから気軽に話し合えるようにと作られたのが『もしばなゲーム』です。

もしもの時に“幸せな人生だった”と思えるための第一歩をご一緒に考えてみませんか？

日時 令和元年7月27日（土曜日） 午後2時～4時

会場 有田市文化福祉センター（和歌山県有田市箕島27）

講演 「人生会議と実践もしばなゲーム」

講師 医療法人匡慈会 伏虎リハビリテーション病院 院長 中谷 匡登 先生

★お問合せは、有田医師会在宅医療サポートセンターまで

在宅医療サポートセンターとは

医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における医療・介護の関係機関が連携して、包括的かつ継続的な在宅医療・介護を提供するために必要な支援をいたします

～在宅医療サポートセンターの主な役割は～

- 地域の医療・介護の資源の把握
 - ＜内容＞・有田郡内の医療機関における在宅医療の取組状況を調査
 - ・有田郡市内の歯科診療所における在宅医療の取組状況を調査
 - ・有田郡市内の介護施設における医療処置（医療的ケア）・認知症（BPSD）の対応について調査
- 在宅医療・介護連携に関する相談支援
 - ＜内容＞・「訪問診療が可能な先生を探している」「退院することになったんだけど、家へ帰るのが不安」等の相談に対応。在宅医療に関する情報の提供や施設等の紹介。相談内容によって、各機関と連携して対応。
- 医療・介護関係者の研修
 - ＜内容＞・年数回、多職種研修会を開催
- 地域住民への普及啓発
 - ＜内容＞・「在宅医療サポートセンターだより」の発行
 - ・住民を対象にした講演会の開催

その他、『在宅医療サポートセンターと仲間たちの会』（同じ職種の方々にお集まりいただき、それぞれが抱える問題を話し合ったり、情報交換の場となっています）の開催、メディカルケアステーション〔MCS〕（多職種連携に活用できる医療介護専用の完全非公開型SNS）の登録・問い合わせの対応、なども行っています。

サポートセンターを広く皆様に知っていただき、また、在宅医療への関心を高めていただけるよう活動していきます。いつでもお気軽にご利用ください。

